

# ロッシーニ作曲 歌劇「デメトリオとポリビオ」

190722

幕	場	場面	内容	分	主な歌う登場人物	見どころ
第一幕 65分	序曲			5		
	1	ポリビオの喜び	王宮で、パルティアのポリービオは、実の息子ではないながらも幼い頃から王宮で育ったシヴェーノを後継者に宣言する。シヴェーノは感謝し、二人はこの絆は死ぬまで解けることはないと言い合う。しかもポリービオが彼の娘リジंगाとの結婚も認めるので、シヴェーノは大いに喜ぶ。	10	ポリ ビオ	シヴェ ーノ
	2	ポリビオの苦悩	シリア王デメトリオからの使者デメトリオ(実はデメトリオ本人)がポリービオとの面会に現れる。彼は、シヴェーノこそ今は亡き先王ミンテーオの息子であると、シヴェーノの引渡しを要求する。しかしポリービオはこれを拒否し、二人は激しく言い争う。デメトリオは怒りながら去る。	10	デメ トリオ	ポリ ビオ
	3		祭壇のある神殿。シヴェーノがリジーナとの結婚の時を待ち望んでいる。人々の歓迎の声の中、リジंगाが神殿にやって来て、愛する人と結婚する喜びを歌う。ポリービオはリジंगाとシヴェーノを祭壇へ向かわせ、二人は愛を誓い合う。ポリービオの浮かぬ様子に、理由を尋ねると、シリアからシヴェーノを引き渡すよう要求されたことを明かす。リジंगाは、いつでもシヴェーノの傍にいと夫を励まし、恐れることなくシリアを打ち破ろうと歌う。シヴェーノもポリービオを励まし、ポリービオは天に祈る。	20	ポリ ビオ	リジ ンガ シヴェ ーノ
	4		王宮の見える広場。デメトリオの従者たちが密かに集まっている。デメトリオは既にポリービオの召使いや見張りたちを買収し、兵を突入させるつもりなのだ。彼は、デメトリオ王の運命は我々にかかっていると兵を鼓舞し、天に祈る。そして息子が自分に与えた苦しみを嘆く。決行の時に、自分に従えば勝利できると兵を励まし、王宮へ向かう。	10	デメ トリオ	
5	デメトリオの攻勢	夜、王宮の一室。リジंगाは眠りにつこうとしているが、気持ちが落ち着かずにいる。首尾よく王宮に忍び込んだデメトリオは、シヴェーノの寝室と間違えてリジंगाの部屋に闖入する。リジंगाに騒がれ間違いに気がついたデメトリオは、彼女を人質に連れ去ることにする。リジंगाは抵抗し、デメトリオは応援の兵士を呼ぶ。兵士たちは王宮に火を放ち、火の手がポリービオとシヴェーノを阻む。デメトリオがリジंगाを連れ去り、混乱で幕となる。	20	デメ トリオ	ポリ ビオ リジ ンガ シヴェ ーノ	
第二幕 50分	1	復讐を誓う ポリビオ	王宮。貴族たちがポリビオを案じている。ポリビオは娘の居場所すら分からず途方に暮れ、そして娘を連れ去った不屈者への怒りを爆発させる。そこにシヴェーノがリジंगाのいる場所を突き止めたと知らせる。ポリービオは誘拐犯に対して復讐を誓い、シヴェーノとともに神々に助力を願う。	10	ポリ ビオ	シヴェ ーノ
	2	真実を知る	シヴェーノとポリービオは、偶然、リジंगाを連れ去ったデメトリオの前に立ちふさがる。デメトリオは、シヴェーノを引き渡さねばリジंगाを殺すと脅す。ポリービオも剣を取りデメトリオを威嚇する。ところが、シヴェーノが首に掛けていたメダルから、デメトリオはこの青年こそがシヴェーノ、つまり自分の息子だと知る。デメトリオはリジंगाを解放し、シヴェーノを引き寄せる。束の間の喜びに浸る四人だったが、しかしシヴェーノを巡り「二人の父親」は激しく対立する。デメトリオは兵士たちにシヴェーノを連れ去るよう命じ、離れ離れになるリジंगाとシヴェーノは嘆く。	10	デメ トリオ	ポリ ビオ リジ ンガ シヴェ ーノ
	3	復讐を誓う リジंगा	デメトリオはシヴェーノに、彼の父親は実は先王ミンテーオではなく、自分であることを明かす。父と息子は和解する。シヴェーノを連行されたリジंगाは嘆いている。彼女はポリービオからデメトリオの居場所を知らされ、復讐を誓う。	5	デメ トリオ	シヴェ ーノ
	4		シヴェーノはデメトリオのもとから去ってしまう。デメトリオは悲しみ、人々が彼を慰める。そこに兵士を伴ったリジंगाが密かに近づき、デメトリオを襲おうとする。だが彼女の前にシヴェーノが跪き、自分の血で父を許してほしいと訴える。その姿にデメトリオは心を打たれ、リジंगाとシヴェーノの愛を認める。	20	デメ トリオ	リジ ンガ シヴェ ーノ
	5	仲直りする	一同はポリビオのもとへと向かう。デメトリオ本人がやって来たことにポリービオは驚く。デメトリオは、自分こそがシリア王デメトリオその人だと明かし、すべてが許され、一同の喜びで幕となる。	5	デメ トリオ	ポリ ビオ リジ ンガ シヴェ ーノ

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。